

質問回答

2017年4月7日

「ボリビア国ラグナ・コロラダ地熱発電所建設事業(実施促進支援)【有償勘定技術支援】」

(公示日:2017年3月29日/公示番号:170083)について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	業務指示書 2 ページ 利益相反の排除について	<p>「利益相反を排除するため、本業務の TOR を実質的に作成する業務を先に行った者、各種評価・調査業務を行う場合であって当該業務の対象となる業務を行った者、およびその他先に行われた業務等との関連で利益相反が生じると判断される者については、競争への参加を認めません」との記述があり、これに基づき、本円借款事業の SAPI コンサルタントは、本競争への参加は認めない旨の記載があります。</p> <p>一方、2011 年より円借款事業の迅速な実施と ENDE の実施体制の強化を図ることを目的とし「ボリビア国ラグナ・コロラダ地熱開発発電所建設推進プロジェクト(以下、事業推進プロジェクト)」が実施されました。事業推進プロジェクトも本円借款事業の SAPI での業務と類似性のある「掘削業務発注前の準備業務、掘削業者向けの入札書類作成に必要な情報の整理と準備支援」や「コンサルタント調達前(入札書類作成・設計)ま</p>	<p>業務指示書 2 頁「3)利益相反の排除」につき、以下のとおり訂正します。</p> <p>【変更前】「ラグナ・コロラダ地熱発電所建設事業(第一段階第一期)に係る案件実施支援調査(SAPI)の借款コンサルタント」</p> <p>【変更後】「ラグナ・コロラダ地熱発電所建設事業(第一段階第一期)の借款コンサルタント」</p> <p>混乱を招き申し訳ありませんでした。</p>

		<p>で必要となる実施機関の業務内容について理解促進と実施支援」などを実施している旨、事業推進プロジェクトの事業完了報告書に記載があります。</p> <p>以上より、事業推進プロジェクトを実施したコンサルタントもSAPIコンサルタントと同様に本競争への参加は認められないのではないのでしょうか。事業推進プロジェクトを実施したコンサルタントが利益相反に該当しないことをどのように完全に担保することができるのでしょうか。</p>	
2	業務指示書 2 ページ 補強の可否について	<p>補強については、全業務従事者数の 4 分の 3、JV の場合は、各企業の業務従事者数の 2 分の 1 を「目処」とする旨の記載があります。</p> <p>上記は飽く迄も「目処」であり、多少の増減は認められるのでしょうか。それとも厳密に適用されるのでしょうか。</p>	<p>業務履行過程において当該目途を超える「補強」を配置する必要が生じたとしても、監督職員が妥当、又はやむを得ないと判断した場合、これを認めます。</p> <p>ただし、プロポーザル作成時点で予めこれら目途を超えることが明らかである場合は、その理由等をプロポーザルに記載してください。</p> <p>詳細は以下 URL をご参照ください。 https://www.jica.go.jp/announce/information/20160902.html</p>
3	業務指示書 4 ページ 業務管理グループについて	<p>本件は業務管理グループを組成し、副総括を配置することが認められておりますが、同者は(業務指示書上に記載ある 6 人の専門家に加えて)7 人目の専門家(副総括/円借款実施促進 3)としての配置が可能なののでしょうか。</p>	<p>そのような提案も可能です。</p> <p>経費については、極力節減の工夫をお願いいたします。</p>

4	同上	<p>業務管理グループを組成する場合、副総括が円借款実施促進 2 を兼任することは可能でしょうか。</p> <p>また、兼任が可能である場合、同者の評価はどのように行われるのでしょうか。例えば、副総括として 13 点分、更に円借款実施促進 2 として 16 点分、計 29 点分の評価を受けることとなるのでしょうか。</p>	<p>副総括が円借款実施促進 2 を兼務することも可能です。評価についてもご理解のとおりです。</p>
5	<p>PP.4 第 2. 業務の目的・内容に関する事項 5. 本業務における留意事項 (5) 業務完了書の取り扱い</p>	<p>業務完了報告書は公開版、対外秘版の 2 種類を作成するとありますが、対外秘版とは具体的にどのような事項に関することに関して、いかなる内容のものを想定されているのか、例示いただけますでしょうか？</p>	<p>非公開版には、機微な情報、及び実施機関の能力の実態について掲載頂けたらと思います。</p>
6	<p>PP.6 第 2. 業務の目的・内容に関する事項 7. 成果品等 (1) 業務報告書 3) 業務完了報告書</p>	<p>業務完了報告書は和文 6 部、西文 7 部とありますが、公開版、対外秘版、それぞれ何部作成するのでしょうか？</p>	<p>以下のとおりになります。 和文 6 部(公開版 4 部、非公開版 2 部) 西文 7 部(公開版 5 部、非公開版 2 部)。 記載が漏れており申し訳ありませんでした。</p>
7	<p>PP.6 第 2. 業務の目的・内容に関する事項 7. 成果品等 (1) 業務報告書 3) 業務完了報告書</p>		<p>電子ファイル(CD-ROM4 部(公開版 2 部、非公開版 2 部))も提出頂けたらと思います。</p>

以上